

謹啓 初冬の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本年3月11日に発生しました東日本大震災の衝撃に落ち着かない中、翌3月12日午前3時59分に本県と長野県の県境地域を震源地とした最大震度6強の「長野県北部地震」が発生いたしました。

全国老人クラブ連合会を通じ、本県に対しても「東日本大震災関連」として貴会からの救援拠金を、第一次配分を6月13日に、第二次配分を9月20日に謹んで受領いたしました。

全国老人クラブ会員の皆様のご支援をいただき、ありがたく厚く御礼申し上げます。

今回の「長野県北部地震」は、11月11日現在で、人的被害は重軽傷者が45名、住宅被害では全壊39戸、半壊255戸、一部損壊2,061戸という大きな被害を受けました。

被災地は新潟県の中でも特に高齢化率の高い津南町、十日町市松代・松之山地区、上越市大島区という山村地域であり、従来からの住民間の結びつきの強い地域です。

今後とも、この「人と人との絆」を大切に、一日も早く元気と笑顔を取り戻すことが出来るように、県老連をはじめ市町村老連一丸となって支援に励み、全国の仲間の皆様からお寄せいただいた善意を生かしてまいる所存でございます。

また、本県は平成16年7月の「豪雨水害」、同年10月の「中越大震災」、平成19年7月の「中越沖地震」と、近年3度の被災を経験しております。そのときの全国の皆様からの支援に対する感謝の気持ちで、東日本大震災の被災地、特に隣県である福島県から避難されてきた方が多くおられる状況下で、慣れない「新潟の地での冬」を迎えられる方々のサポートを各市町村老連・単位クラブにおいても出来る限り行う所存でございます。

皆様からのご支援に対する御礼が遅くなりましたこと、何卒ご容赦のほどお願い申し上げます。甚だ略儀ではございますが書中をもってご報告かたがたご厚情、ご支援の御礼を申し上げます。

末筆ではございますが、貴会のますますのご発展をお祈り申し上げます。 謹白

平成23年12月1日

各都道府県老人クラブ連合会長・理事長 様
各指定都市老人クラブ連合会長・理事長 様

財団法人 新潟県老人クラブ連合会
会長 大野 伊

